

令和6年11月11日



今年で
5回目！

KYOTO Teal&White PROJECT2024 ～京都のモニュメントをティール&ホワイトにライトアップ～

京都市では、子宮頸がんの早期発見・早期治療のための、子宮頸がん検診の受診率向上、また、子宮頸がん予防に有効なHPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種率向上に向けた取組を行っています。

この度、WHO（世界保健機関）が主催するイベント「子宮頸がん撲滅世界一斉イルミネーション」と連動し、医療法人財団今井会足立病院と共催で、京都市役所本庁舎塔屋、京都市京セラ美術館等を、子宮頸がん啓発活動のシンボルカラーであるティール&ホワイトにライトアップします。

1 点灯日時

令和6年11月17日（日）午後7時から翌午前0時まで

2 点灯場所

京都市役所本庁舎の塔屋、京都市京セラ美術館

3 主催・共催

（主催）医療法人財団 今井会 足立病院

（共催）TEAL BLUE JAPAN キャンペーン
京都市

（参考）上記以外の主なライトアップ施設

- ・ニデック京都タワー
- ・足立病院（シンフォニア御池、本館）
- ・ノートルダム女学院
- ・ワコール新京都ビル
- ・大丸京都店
- ・京都芸術大学
- ・聖母女学院
- ・京都府立医科大学
- ・熊本大学病院（熊本市）
- ・福田病院（熊本市）
- ・相良病院（鹿児島市）



（過去の京都市京セラ美術館ライトアップの様子）

京都市保健福祉局
健康長寿のまち・京都推進室
健康長寿企画課
TEL 075-222-3419
医療衛生推進室
医療衛生企画課
TEL 075-222-4421

（参考）世界保健機関（WHO）「子宮頸がん撲滅世界一斉イルミネーション」

WHOでは、令和2年に世界194か国の決議で可決された「子宮頸がんの公衆衛生学的排除を加速するための世界戦略」の発行日である11月17日に合わせ、世界各地のランドマークを子宮頸がん撲滅のテーマカラーであるティールブルーにライトアップする活動を行っています。

日本では、TealBlueJapan キャンペーンとして、子宮頸がん検診の受診啓発と HPV ワクチンの正しい知識の理解促進を目指し、日本各地のランドマークをティールブルーにライトアップする活動が行われています。